

ひーぶる

人と人との「つながり」「支えあう」地域づくり情報誌

【食べ物などを喉に詰まらせたときの対応】

背部叩打法
はいばこうだほう

ハイムリック法
(腹部つきあい方法)



ハイムリック法
(腹部つきあい方法)

ハイムリック法
(腹部つきあい方法)

ファミリーサポート事業の育児に関する支援会員を養成する
「育児“助っ人”養成講座」を開催しました。

この講座では、子どもとの関り方と遊び方・小児看護の基本・
読み聞かせのポイントなど、3回に分けて学び、受講者には新たな
支援会員として登録していただきました。

No. 101

令和3年1月号

発行 社会福祉法人
佐久市社会福祉協議会

佐久市取出町183番地

TEL : 64-2426

FAX : 63-4541

<http://www.sakusi-shakyo.or.jp/>



佐久市社会福祉協議会
イメージキャラクター
さーくちゃん

年頭のご挨拶

佐久市社会福祉協議会
会長 小林光男



年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、社協会費、共同募金をはじめとする地域福祉活動、介護保険を中心とした介護サービス事業に対しまして、温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大した影響から、国内では不要不急の外出自粛要請、緊急事態宣言、経済活動の制約による新しい生活様式が推奨され、私達の日常生活が大きく変化しつつあります。新型コロナの脅威が続く中、一人ひとりが油断することなく、マスク着用、手洗い、三密回避といった基本を徹底し、責任ある行動をとり感染予防に努め、一日も早く感染症が終息することを願うものであります。

さて、今年は、新生社協（本会）が発足して16年目となります。近年、少子高齢化や核家族化が進むなか、地域では孤独死やごみ屋敷等の増加、社会的孤立、ひきこもり、8050問題、貧困や格差等、様々な地域生活課題が顕在化しています。こうした背景には、地域社会の関係性の希薄化、家族形態の変容等があると指摘されています。今後、国や自治体の福祉制度では補いきれない地域課題を掘起し解決に取り組み、関係機関との連絡調整役を担っていくことが、これまで以上に本会に求められていると感じております。

本会では、人生100年時代に向けて、市民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域社会、人と人とがつながり支え合う地域づくりを目指し、行政並びに区長会、民生児童委員、老人クラブ、福祉関係機関の方々等のご協力を得て、幅広い各種事業に取り組んでおります。

今後も市民の皆様の期待に応えられるよう、役職員一同一丸となって地域福祉の充実と発展のため、円滑な運営に努めてまいりますので、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

佐久市社会福祉協議会表彰

11月19日に開催予定でした「第15回佐久市社会福祉大会」において表彰式を執り行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症を考慮いたしまして、中止となりました。佐久市社会福祉協議会では、感染症予防対策を図り、12月7日、野沢会館にて表彰式を執り行いました。

会長表彰（順不同）

【寝たきり高齢者等模範介護者】

田中 美佐子 様	藤牧 ゆり 様	池田 公子 様
小平 忠治 様	佐藤 功 様	金澤 よね 様
青木 五月 様	菊池 順長 様	



【社会福祉功労団体】（順不同）

宮の入りいきいきサロン 様	御牧原区いきいきサロン 様
平井いきいきサロン 様	いきいき下原おたのしみ会 様
シルバー艶歌 様	敬愛会 様



福祉体験教室

佐久市社会福祉協議会では、児童、生徒が福祉体験を通じて社会福祉の理解と関心を高め、日常生活の中に思いやりの心を育むことを目的に、福祉体験教室を開催しています。学校や企業、ボランティアグループ等でご希望がありましたらご相談下さい。

望月中学校3年生が、車いす及び介助体験と高齢者疑似体験を学習しました。

～生徒の感想～

- 車いすの方や、高齢者で困っている方を見かけた時は、自分から声掛けをしようと思います。パラリンピックを見たくなりました。
- 今まで「大丈夫かな?」と思っても見過ごしてしまっていたけれど、今回学んだことを活かして、少しでも役に立つことができれば良いと思いました。
- 一緒に歩くだけでも助けになることを知りました。祖父や祖母と一緒に歩く機会を増やしたい。相手のペースを考えながら歩きたいです。
- 車いすに乗ったり、高齢者疑似体験をしたりして、相手の立場や気持ちを考えるきっかけが持てました。笑顔で優しく、接するように心がけていきたいです。



アイマスク体験



車いすバスケットの様子



車いすの扱い方についての説明



競技用車いす体験

～主な体験内容～

小学校	車いす・点字・セラピー犬・高齢者疑似体験・ アイマスク・DVD視聴
中学校	車いす・点字・ボッチャ・手話・高齢者疑似体験・ アイマスク・ブラインドマラソン・ 認知症サポーター養成講座
高等学校	認知症サポーター養成講座・ 聴覚障がいについての講話（手話）聴講
企業研修等	点字・手話体験へ器具やテキストの貸出

※福祉体験教室につきましては、新型コロナウィルス感染症予防対策をとり実施しました。

貸出物品の紹介

佐久市社会福祉協議会では、ふれあいいきいきサロン、ボランティアグループや各種団体等でご利用いただけるよう物品の貸出を行っています。ぜひ、ご活用ください。

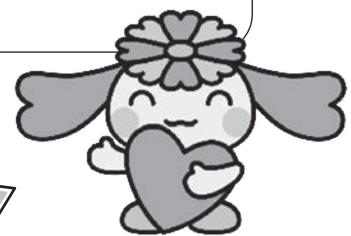
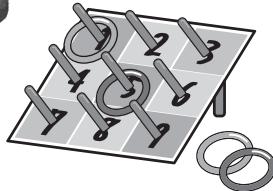
貸出をご希望の方は、本所または各支所へお問い合わせください。

【主な貸出物品】

- 車いす（介助用等）
- 輪投げ
- ターゲットバードゴルフ
- スマイルボーリング
- フロアカーリング
- ペタンク
- 音楽歌集
- 歌集（歌謡曲版）
- お手玉
- ヨーヨーお手玉
- 百人一首
- 防災かるた（小）など
- 安心して暮らせるまちづくり～車いす編～DVD
- 安心して暮らせるまちづくり～視覚障がい編～DVD
- 安心して暮らせるまちづくり～聴覚障がい編～DVD

*個数等についてはお問い合わせください。

貸出物品は、市内の中学校や一般社団法人生命保険協会長野県協会から寄贈いただいた物品、また、「地域発元気づくり支援金」等で作成させていただいております。



佐久市社会福祉協議会 「フードドライブ」のお礼及びご報告

今年度、「赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン フードバンク活動等応援助成」をいただき、「フードドライブ」を令和2年6月1日から12月13日まで実施してきました。

たくさんの皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。

寄贈していただきました食品は、佐久市社会福祉協議会から、佐久市生活就労支援センター「まいさぼ佐久」をはじめ、市内の福祉施設、生活困窮者世帯等へ提供させていただきました。また、この期間、個人ボランティアのご協力もいただきました。



次回のフードドライブは、令和3年4月頃に実施予定です。
皆様のご協力を願いいたします。



社協を良くしたい！職員プロジェクトチームによる取り組み紹介

「名前は知っているけど社協って何をするところ」 「社協の事業がよくわからない」という声が多くある中で、社協をもっと知ってもらいたい。そんな思いからいろいろな職場で働く職員が集まり、毎年様々な企画を立て、取り組みを行なっています。今回は今までの取り組みをご紹介します！

平成29年度 自分達の組織を再確認しよう



各事業の概要と問題点を発表し合い、プロジェクトチームメンバーの中で情報共有をすることで、社協の抱える問題点を洗い出し解決できることを模索しました。

日頃は自分の担当する業務を優先してしまい、他の事業への関心が薄くなってしまいがちな中で、社協が一つとなり事業を行うことの大切さに改めて気づかされました。

平成30年度 社協を知ってもらいたい～おさがり会でPR～



若い世代とくに20～40代の子育て世代にもっと社協をアピールしたい！社協の子育て世代の職員の意見をもとに「おさがり会」を企画し、社協のPRを目指しました。

市内の保育園・幼稚園にご協力いただき、予想をこえるたくさんのおさがり品が集まりました。イベント当日は900名を超える方の参加をいただき、社協のPRイベントとして大成功でした。



令和元年度 社協の広報紙を見てもらいたい

広報紙「ぴーぷる」をもっと見てもらうために、プロジェクトメンバーで構成・デザインを考え、インタビューを行ない、多くの市民が掲載される内容としました。

過去の広報紙は社協HPに掲載してありますので、ぜひご覧いただき違いを実感ください！

社協をより身近に感じていただき、事業活動が地域づくりにつながるよう企画します。



令和2年度 ホームページを見やすくしたい



現在改正に向け取組中です。
お楽しみに！！



今年度は、コロナ禍でイベント企画は難しいため、社協HPを見やすいものにしようと、現在トップページや掲載内容を検討中です。

社協の情報が検索しやすくなるようなHPにしますので、ご期待ください。

お
知
ら
せ

結婚相談日程 場所 佐久市福祉総合センター

2月 8日(月)・28日(日) 曜日 午後1時30分～4時

3月14日(日)・28日(日) 平日・夜間 午後6時～7時50分

※お問合わせ・ご予約は下記連絡先、本所 福祉課 地域福祉係までお願いいたします。(要予約)
(平日 午前8時30分～午後5時15分)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止となる場合があります。

ぶんつう婚活 状況報告

「手書きのお手紙で時間をかけてお互いの内面に触れる。」をコンセプトに企画した“ぶんつう婚活”は12月4日に申込を締め切りました。

男性42名・女性35名の申し込みがありました。よい出逢いがあることを願っています。

障がい児相談支援事業を開始しました

佐久市社協特定相談支援事業所では、令和3年1月1日から「障がい児相談支援事業」を開始しました。

障がいのある子どもやそのご家族からの相談をお受けし、抱える課題の解決や適切な障がい福祉サービス等の利用に向け、情報の提供を行い、地域で安心して生活ができるようお手伝いさせていただきます。

【事業内容】

- ・障がい児相談支援の提供
- ・障がい児支援利用計画の作成
- ・モニタリングの実施
- ・サービス提供事業所との連絡調整 他

【お問い合わせ】

佐久市社協特定相談支援事業所
電話 88-6321

ご寄付 ありがとうございました



金	5,000円
金	5,000円
タオル	70本
タオル	30本
日用品	
布	

臼田 清司 様
土屋 信子 様
貞祥寺 仏教婦人会 様
菊池美沙子 様
細萱 滉子 様
匿 名 様

【連絡先】

佐久市社会福祉協議会

本所（総務課・福祉課・介護サービス課）

臼田支所	取出町183番地（野沢会館内）	電話 64-2426	Fax 63-4541
浅科支所	下越16番地5（あいとぴあ臼田内）	電話 82-4332	Fax 82-7201
望月支所	塩名田570番地（浅科保健センター内）	電話 58-0383	Fax 51-5053
	望月263番地（市役所望月支所内）	電話 51-1520	Fax 51-1516

「ぴーぷる」は、共同募金の配分金で発行されています。





これから冬本番！ 雪かきお助け隊員募集 (ボランティア)

高齢者や障がい者世帯の方から「雪で困った！」と相談があった場合に、雪かきのお手伝いをしてくださる方を募集します。

雪かきの要請があった場合、依頼者のお近くにお住まいのお助け隊へ社協ボランティアセンターから連絡をします。

ご都合がつく範囲でご協力をお願いします。



- *ボランティア活動保険に加入していただきます。
- *お申込み・お問い合わせは7ページ連絡先をご覧ください。
- *降雪の状況により活動が無い場合もありますので、ご了承ください。



モノづくりボランティア募集

登録者


来年度、佐久市社会福祉協議会の事業の中で農作物や小物づくりなどを教えてくださる方を募集しています。

活動開始時期は未定ですが、「私、手芸が得意！」「野菜の作り方なら教えるよ。」「折り紙得意！何かあったら声かけて。できる時に協力するよ！」そんな方、ぜひご登録をお願いします。

絵手紙講習会のその後・・・

11月17日（火）、24日（火）にお元気レター事業にご協力いただいたためのボランティアを育成する「絵手紙講習会」を市内2会場で開催しました。

24日（火）はNHK長野放送局に取材をしていただくことができ、放送後には「少し絵を描くので協力できればと思い、連絡しました。」「初心者で、本当に下手ですが、協力させてもらっていいですか？」と、市外の方からもたくさんお問合せをいただきました。

ご寄付いただいたぬくもりがある季節の便りを「お元気レター」として、これからも高齢者の方々にお届けしていきます。

